

2020年8月27日

## 「第6回 SDGs 学生小論文アワード by 住友理工」表彰式開催 ～101本から選ばれた9本の各賞を発表～

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長：清水和志）は8月20日、「第6回 SDGs 学生小論文アワード by 住友理工」の表彰式を開催しました。

最優秀賞には中島優成さん（東京大学）の「『ローカルな結束力』をいかした企業集積モデル」が選ばれました。また、最優秀次席には久保田陸さん（慶應義塾大学）の「サーキュラー型経営思考」が、さらに優秀賞として3本、審査委員特別賞として4本が選ばれました。



表彰式は新型コロナウイルス感染防止のためオンラインで開催し、その模様をライブ配信しました。

当社は今回、「企業が持続的に成長するために、SDGsにどう取り組めば良いのか？」をテーマに募集。新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言の発出により、休校や学内施設の閉鎖などの影響を受ける中でも、101本の応募がありました。

最優秀賞に輝いた中島さんは「自身が地方出身ということで、論文では地域の力を前面に押し出して、企業同士がどのようにつながっていけるかを強調した」と語りました。また、他の受賞者からも「社会課題の解決に取り組む企業の社会への影響が大きいことを実感した」

「これからもSDGsに向き合い、視野を広げて学んでいきたい」などの声が聞かれました。

審査委員長の高村ゆかり氏（東京大学 未来ビジョン研究センター教授）は、「学生らは、SDGsに表れている社会の目標や課題の解決を、企業がどのようにビジネスに取り込むのか、

どのように経営を改善すべきか、という点に真正面から取り組んでいた」と評し、「このアワードのために、研究・調査・考察したことを今後の勉学に生かし、また将来の糧にしてください」とエールを送りました。

表彰式終了後は、歴代受賞者によるプレゼンテーションに続き、高村氏より、「よりよい未来に向かう復興 企業経営とSDGs」をテーマに講演いただきました。コロナ禍により、社会・経済が大きな影響を受けている中で、企業は長期的な視点を持って「ありがたい未来像」を描く必要があります、その手がかりこそが“SDGs”であると説かれました。

## ＜「第6回SDGs学生小論文アワード by 住友理工」各賞受賞者一覧＞

賞	氏名・学校・学部	論文タイトル
<b>最優秀賞</b> (賞金 100 万円)	<b>中島 優成 (なかじま まさなり)</b> 東京大学 教養学部	「ローカルな結束力」をいかした企業集積モデル
<b>最優秀次席</b> (賞金 50 万円)	<b>久保田 陸 (くぼた りく)</b> 慶應義塾大学 商学部	サーキュラー型経営思考
<b>優秀賞</b> (賞金 10 万円)	<b>船橋 玲志 (ふなはし れいじ)</b> <b>高橋 奏 (たかはし かな)</b> <b>黒澤 明広 (くろさわ あきひろ)</b> 法政大学 人間環境学部	「消費者かんぱん方式」が導く持続的成長への挑戦
	<b>岸本 華果 (きしもと はるか)</b> 東京大学大学院 農学生命科学研究科	「農」のある企業
	<b>寺田 紫衣真 (てらだ しいま)</b> 奈良県立大学 地域創造学部	企業が持続的に成長するために ～貧困の負の連鎖を断ち切り雇用の創出も～
<b>審査委員特別賞</b> (記念品)	<b>木下 立也 (きのした たつや)</b> 北海道大学 経済学部	三位一体型まちづくりモデルの未来創造性
	<b>中山 結子 (なかやま ゆいこ)</b> 法政大学 人間環境学部	利益の質を高めるハイブリッド・ガバナンス ～新しき酒 (SDGs) は新しき革袋 (経営構造) に盛れ～
	<b>森下 瑠里花 (もりした るりか)</b> お茶の水女子大学 文教育学部 <b>森 祐太 (もり ゆうた)</b> 東京大学 農学部	若手人材採用・育成で企業経営の持続性を実現する近未来人事戦略
	<b>矢延 峻 (やのべりょう)</b> 慶應義塾大学 環境情報学部 <b>古瀬 達也 (ふるせ たつや)</b> 京都大学 文学部	かけがえのない質の創出 (Creating Unique Value)

以上

--- 住友理工について ---

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車 (モビリティ) 分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の製造音品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。世界20ヶ国以上に広がるグローバルネットワークを活用して、人・社会・地球の安全・快適・環境に貢献する“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先  
**住友理工株式会社**

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋

tel 052-571-0259 e-mail [product.info@jp.sumitomoriko.com](mailto:product.info@jp.sumitomoriko.com) <https://www.sumitomoriko.co.jp/>